

長崎県民200人に聞きました（インターネット&ヒアリング）

海外旅行について



日本を訪れる外国人旅行者数（インバウンド）は年々増加し、2015年には日本人の海外旅行者数（アウトバウンド）よりも多くなりました。その後もインバウンド数が上回る傾向が続いています。

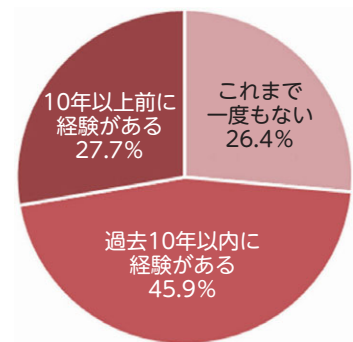
今回は、多くの外国人観光客が訪れる長崎県にお住まいの皆さんのアウトバウンド動向について、旅行の行先や目的と、空港利用状況などをお聞きしました。

友人や家族とアメリカ、韓国へ観光旅行

今回アンケートに回答した220人のうち、海外旅行の経験がある人は162人でした。このうち「過去10年以内に経験がある」と答えた101人に対し、その行先と目的、同行者を尋ねました。

過去10年以内に行った海外旅行について、最も多かった行先は「アメリカ」、次いで「韓国」、「ハワイ」でした。旅行の目的は、7割を超える人が「観光」と答えました。また、同行者は、「家族」が6割超、「友人」が約半数でした。

海外旅行の経験（N=220）

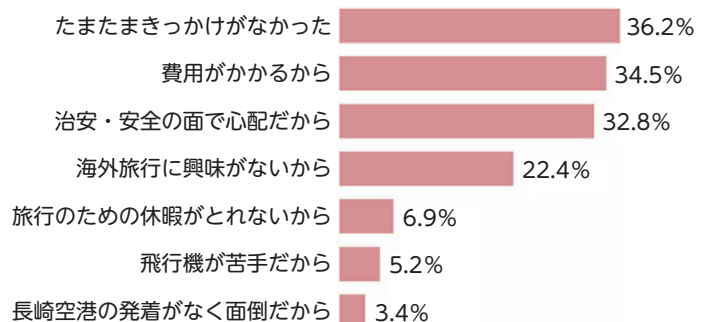


過去10年以内の海外旅行について（N=101、直近2回分について回答）

行先		目的		同行者	
アメリカ	37人 (36.6%)	観光	73人 (72.2%)	友人	46人 (45.5%)
韓国	28人 (27.7%)	仕事	13人 (12.9%)	家族	66人 (65.3%)
ハワイ	13人 (12.9%)	修学旅行	6人 (5.9%)	仕事の関係者	8人 (7.9%)
台湾	9人 (8.9%)	親戚に会いに	5人 (5.0%)	同行者はいない	8人 (7.9%)
中国	9人 (8.9%)	研修、ホームステイ	4人 (4.0%)	その他	4人 (4.0%)

一方、海外旅行の経験が「これまで一度もない」と答えた58人に対し、その理由を尋ねたところ、「たまたまきっかけがなかった」、「費用がかかるから」、「治安・安全の面で心配だから」がともに3割強でした。

これまで海外旅行をしたことがない理由（N=58）

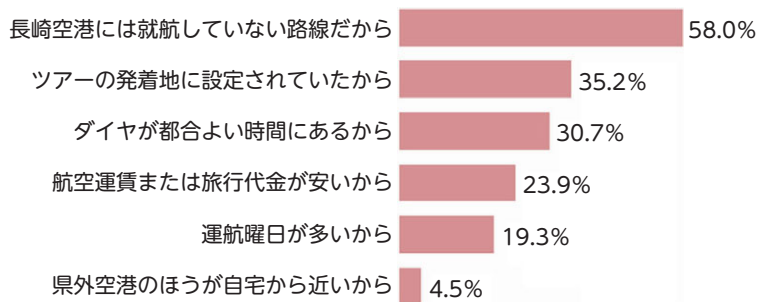


海外旅行の出発・帰着は県外空港を利用

各旅行について利用した空港を尋ねたところ、出発時には「長崎空港」利用が17.1%に対し「福岡国際空港」は61.0%、帰着時には「長崎空港」が13.0%に対し「福岡国際空港」は33.6%と、海外旅行の際、県外の空港を利用する人が多いことがわかりました。

このことについて、その理由を尋ねたところ、「長崎空港には就航していない路線だから」が最も多く、6割程に上りました。次いで「ツアーの発着地に設定されていたから」、「ダイヤが都合よい時間にあるから」が3割超でした。

県外の空港を利用した理由 (N=88)



長崎空港発着の長崎－上海線、長崎－ソウル線の利用状況は

「過去10年以内に海外旅行の経験がある」と答えた101人に対し、長崎空港発着の長崎－上海線または長崎－ソウル線を利用したことがあるか尋ねたところ、「ある」と答えた人は21.9%、「ない」と答えた人は77.2%でした。

海外旅行の行先や経由地が中国または韓国であった40人においても、長崎空港発着の長崎－上海線 または 長崎－ソウル線 を利用したことがあるのは32.5%で、その他の人は発着の際、県外の空港を利用していました。

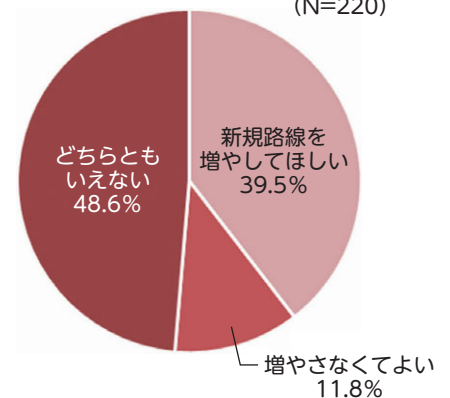
長崎空港発着の新規路線を増やすことには慎重な意見も

全員に対し、今後新たに、長崎空港発着の航空路線を増やすことについて尋ねたところ、約4割の人が「新規路線を増やしてほしい」と答えました。

一方、「増やさなくてよい」は11.8%、「どちらともいえない」は48.6%でした。

「新規路線を増やしてほしい」と答えた87人に対し、その行先を尋ねたところ、最も多かったのは「ハワイ」、次いで「アメリカ」「台湾」でした。また、増やしてほしい理由については、「成田まで行かなくてすむ」や「近いほうが良い」「乗り換えが大変だから」という意見が目立ちました。

長崎空港発着の航空路線について (N=220)



増やしてほしい路線の行き先とその理由 (N=87)

行先	理由 (代表的な意見)
ハワイ	20.7% 年に1度はハワイに行くので近い方が良い
アメリカ	16.1% 成田まで行かなくてすむ
台湾	12.6% 台湾から九州へ来る観光客が多いため。
オーストラリア	5.7% 東京や大阪などの都市圏よりその国に近い気がします。
シンガポール	5.7% 素敵だったのでもた行きたい。でも乗り換えがすごく大変だったので。

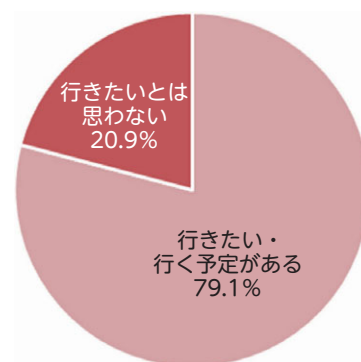
また、「新規路線を増やさなくてよい」と答えた26人に対し、その理由を尋ねたところ、「福岡空港を利用できるから」、「不便を感じないから」といった利便性に関する意見の他に、「採算がとれるとは思わない」など、経営面を不安視する意見も見られました。

海外旅行に行きたい人は8割

全員に対し、今後、海外旅行に行きたいと思っているか尋ねたところ、「行きたい (または行く予定がある)」と答えた人は約8割に上りました。

「長崎発着の海外旅行は関心があり、地元テレビ番組やラジオ番組の人気パーソナリティと行くヨーロッパの旅、期間限定の旅など年に数回あり、常にチェックしています。」や「年齢を重ねたので、県内から発着できると便利。」などといった意見にみられるような、長崎空港発着の海外旅行のニーズや、「長崎発着は便利だけど、割高。他の空港発着に比べて便が少なく、利用する人も少ないので天候不良等で欠航になりやすい。」といった実情を踏まえながら、利便性がよく魅力的な直行便の企画がされれば、もっと気軽に海外旅行に出かける機会が増えそうです。

海外旅行の意向 (N=220)



調査方法：(有)みかんコミュニケーションズが運営する長崎県内女性ネットワークMONET登録会員を中心に、インターネット及びヒアリングにより県内在住の男女220名より回答を得ました。
 調査期間：2018年1月11日(木)～1月31日(水)
 回答者属性：【性別】男性76名、女性144名【年齢】10～20歳代46名、30～40歳代76名、50～70歳代98名
 【居住地】県南192名、県北6名、県央15名、離島7名